

# 南の島のエイリアン

～小笠原・沖縄の外来種管理～

2009年12月18日 (金)

『Alien vs. Researcher』

13:00～17:00

東京大学農学部 弥生講堂一条ホール

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>

2009年12月19日 (土)

『南の島のエイリアン』

10:30～16:00

東京大学農学部 1号館第8講義室

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/campus/il-map.html/>

入場無料

- Invasive plants on islands: Global patterns and impacts  
Daehler CC (ハワイ大)
- Impacts of invasive alien species on pollination system of Ogasawara  
安部哲人 (森林総研)
- An overview of rodent management to protect biodiversity in New Zealand  
Broome K & Cromarty P (NZ環境保護局)
- Impacts of invasive alien species on the indigenous land snail fauna of the Ogasawara Islands  
千葉聡 (東北大)

☆英語 通訳なし (12/18)

URL: <http://www.ffpri.affrc.go.jp/symposium/FFPRI-sympo/2009/Allian/20091218sympo.html>

問い合わせ: [alien@ffpri.affrc.go.jp](mailto:alien@ffpri.affrc.go.jp)  
029-829-8257 (川上) / 8251 (岩井)

後援: 環境省・林野庁

## シヤカイの中の生態系保全

10:30 - 12:00

- 島の生態系と生物多様性  
可知直毅 (首都大)
- 社会的動物であるネコ問題  
鈴木創・堀越和夫 (小笠原自然文化研)
- やんばるの森の管理と地域社会  
小高信彦・佐藤大樹 (森林総研)

## 外来種管理のゲンジツ

13:30 - 16:00

- 小笠原の外来種対策と生態系回復  
牧野俊一 (森林総研)
- グリーンアノールの昆虫への影響と管理  
苅部治紀 (神奈川県博)・戸田光彦 (自然研)
- 山地は侵入生物への最後の砦?  
Daehler CC (ハワイ大)
- アカギとクマネズミは根絶できるのか  
田中信行 (森林総研)・橋本琢磨 (自然研)
- ニューゼーランドのネズミ管理  
Broome K & Cromarty P (NZ環境保護局)

主催: (独) 森林総合研究所

このシンポジウムは、環境省の委託による下記プロジェクトの成果に基づくものです  
「脆弱な海洋島をモデルとした外来種の生物多様性への影響とその緩和に関する研究」  
「小笠原諸島における帰化生物の根絶とそれに伴う生態系の回復過程」  
「沖縄ヤンバルの森林の生物多様性に及ぼす人為の影響の評価とその緩和手法の開発」